

厚生労働省「後期高齢者の方に関する特別部会」

10/25/2006

後期高齢者医療のあり方

-特にプライマリ・ケアのあり方をめぐって-

名古屋大学医学部附属病院総合診療部

伴 信太郎



名大病院総合診療部

今日お話する内容

- ◆日本の高齢者医療・福祉の問題点
- ◆専門領域としてのプライマリ・ケア
 - 地域を支える専門医



今日の高齢者医療・福祉の問題点

- ・日本の老年医学は「高齢者の臓器別内科学」として展開されていることが多く、総合的な臨床高齢者医学・医療が弱い
- ・地縁、血縁によるサポートする力の低下している
- ・在宅医療・介護の条件が整っていないのに在宅医療・介護が進められている



高齢者医療が成人内科医療と異なる点

- * 高齢者医療は総合医療である:
 - －全ての疾患・病変を治そうとしてはいけない
 - －身体・精神心理・社会経済・価値観の勘案が必要
 - －QOLを保てる介入は積極的に行う
- 【例】大腿骨頸部骨折の治療



今日の高齢者医療・福祉の問題点

- ・日本の老年医学は「高齢者の臓器別内科学」として展開されていることが多く、総合的な臨床高齢者医学・医療が弱い
- ・地縁、血縁によるサポートする力の低下している
- ・在宅医療・介護の条件が整っていないのに在宅医療・介護が進められている



今日の高齢者医療・福祉の問題点

- ・日本の老年医学は「高齢者の臓器別内科学」として展開されていることが多く、総合的な臨床高齢者医学・医療が弱い
- ・地縁、血縁によるサポートする力の低下している
- ・在宅医療・介護の条件が整っていないのに在宅医療・介護が進められている



整っていない在宅医療・介護の条件

- ・ 地域医療の専門医の不在
 - 保健、福祉連携ができない
 - 地域資源の有効活用ができない
 - 高齢者対応が不十分



地域医療の専門医

→プライマリ・ケア医



名大病院総合診療部

今日お話する内容

- ◆日本の高齢者医療・福祉の問題点
- ◆専門領域としてのプライマリ・ケア
 - 地域を支える専門医



プライマリ・ケアとは

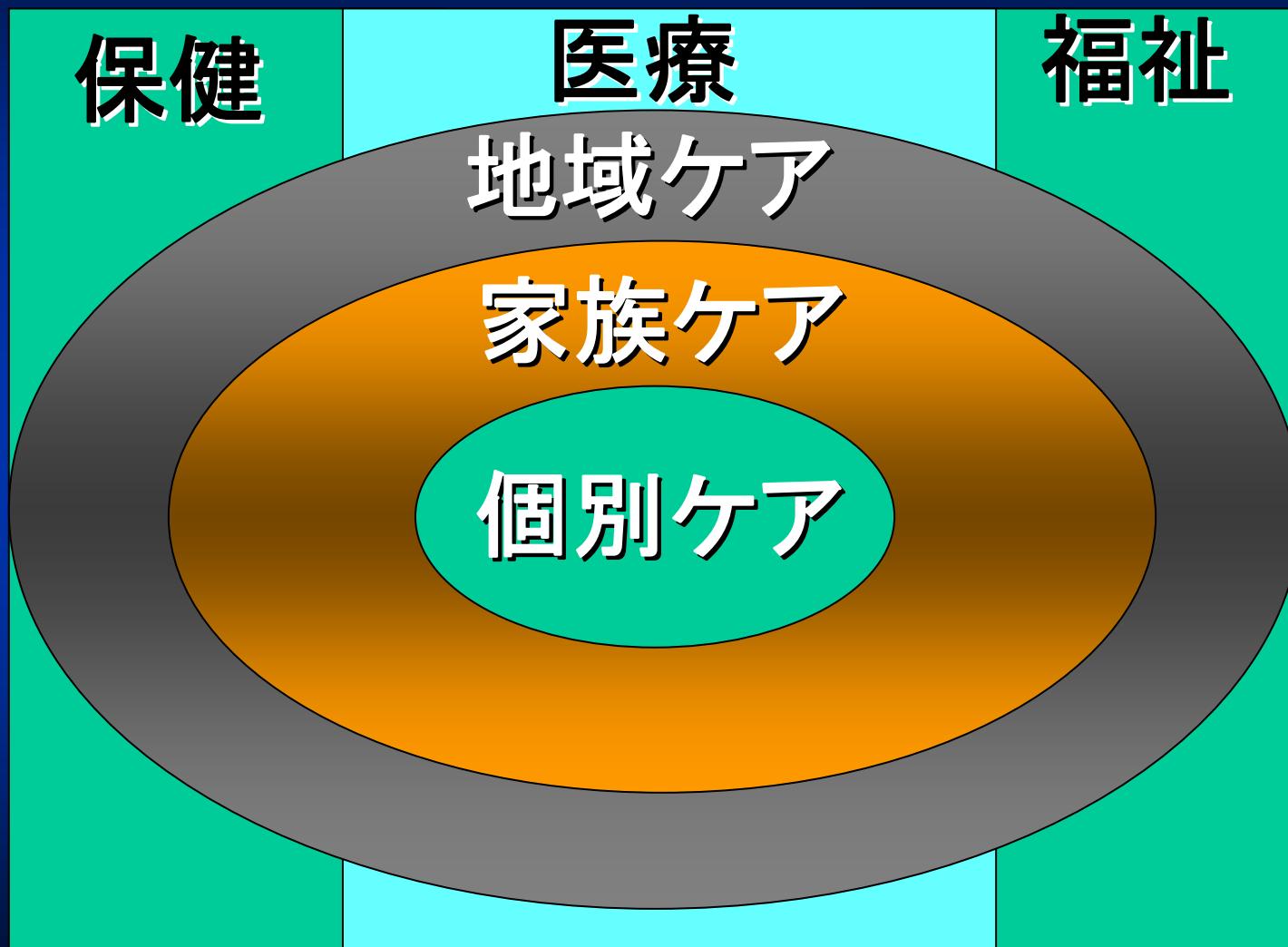
「日常の健康問題の大半を責任を持って取り扱うことができるよう
な幅広い臨床能力を有する医師によって、地域の第一線で提供さ
れる、包括的なヘルスケア・サービスである。そのヘルスケア・サー
ビスは、継続的で、地域や家族を視野に入れたものでなければな
らない」

Institute of Medicine: Primary Care- America's Health in a New Era
National Academy Press, Washington, D.C., 1996



名大病院総合診療部

プライマリ・ケアをめぐる概念図

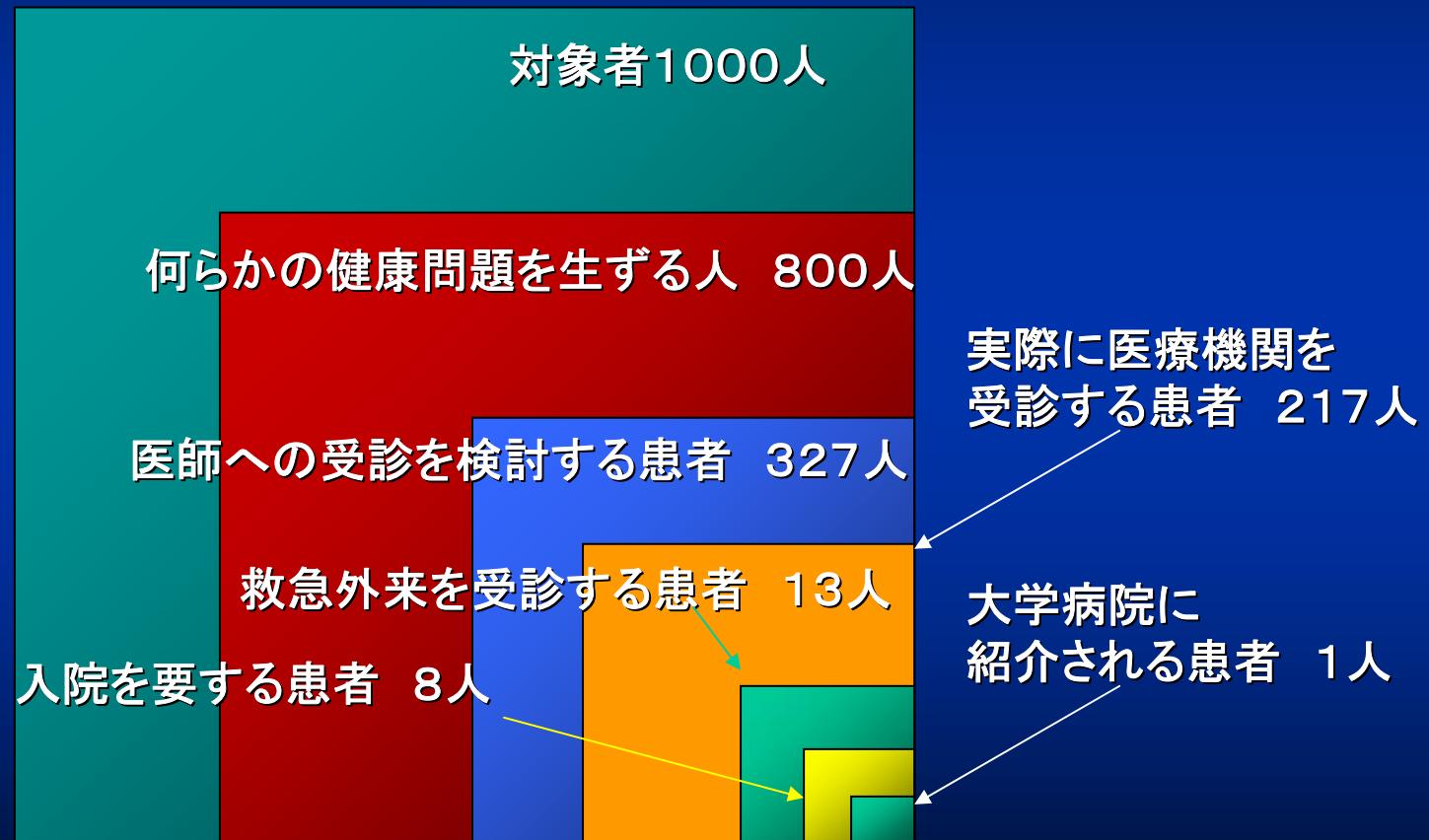


—プライマリ・ケアの総合性—

- ◆身体・心理・社会
- ◆予防・診断・治療
- ◆個人・家族・地域
- ◆保健・医療・福祉

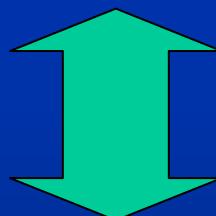


1000人の人の1ヶ月間の健康問題に関する受療行動 (Green LA, et al, *N Engl J Med*, 344:2018-2020, 2001)



専門医

総合する専門医

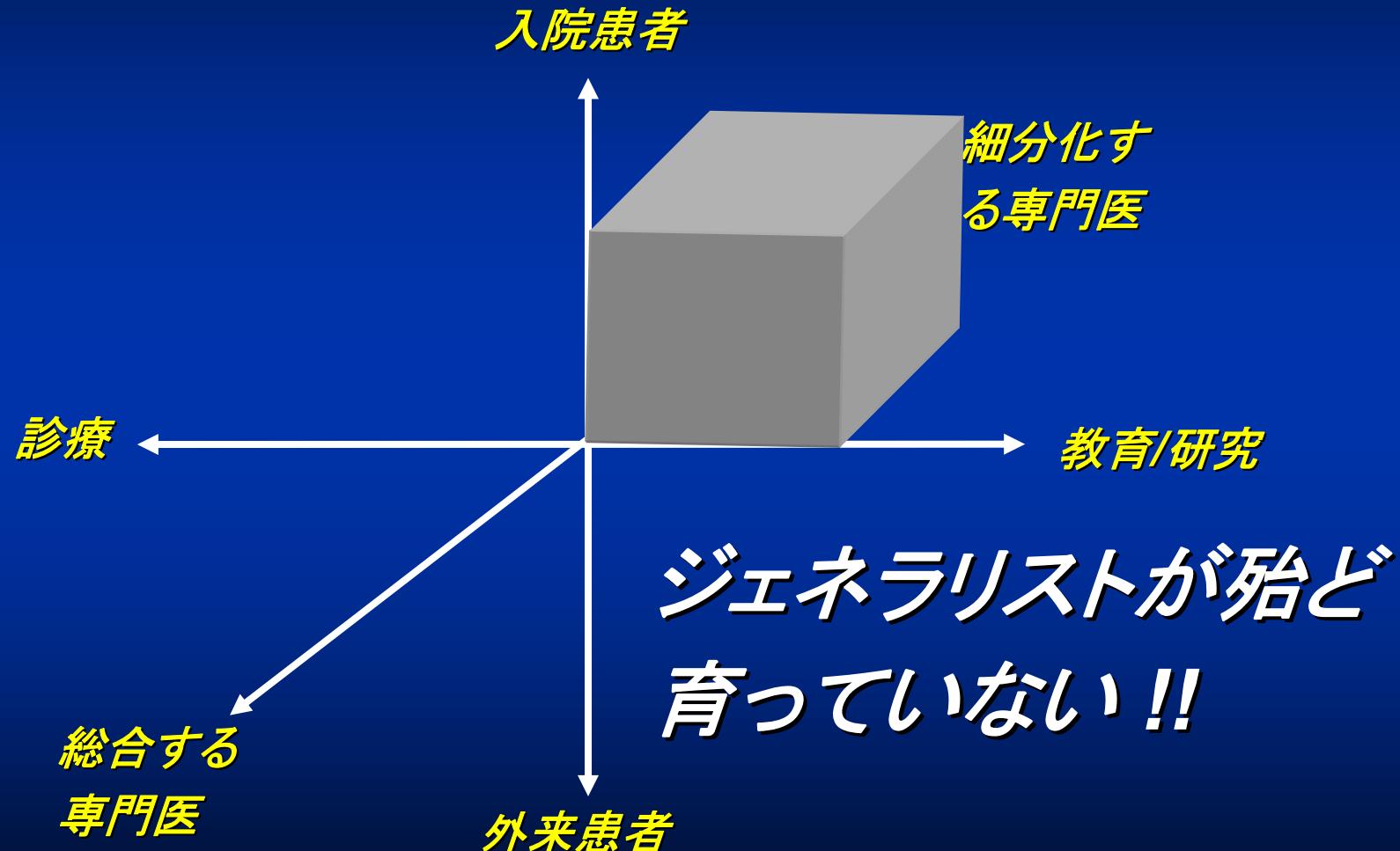


細分化する専門医



名大病院総合診療部

これまでの日本における臨床医学教育



米国における家庭医 の養成



名大病院総合診療部

米国の家庭医のトレーニング

各科ローテーション

家庭医科	6ヶ月
専門内科	8-12ヶ月
小児科	4-6ヶ月
産婦人科	4-6ヶ月
一般外科	2ヶ月
ER	1-3ヶ月

精神科、整形外科、泌尿
器科、眼科、耳鼻科、皮膚
科 各1ヶ月

家庭医外来診療

1. 外来診療日
1年次 : 半日; 週1-2回
2年次 : 半日; 週2-4回
3年次 : 半日; 週3-5回

2. 平均患者数

- 1年次 : 5人前後
2年次 : 10人前後
3年次 : 15人前後



米国の家庭医の診療対象トップ 20

- | | |
|------------|----------|
| ①一般健康診断 | ⑪頭痛 |
| ②咽喉の愁訴 | ⑫学校・職場健診 |
| ③咳 | ⑬血圧の測定 |
| ④特定不能の経過観察 | ⑭健診結果の説明 |
| ⑤特定不能の投薬 | ⑮上気道感染症 |
| ⑥腰背部痛 | ⑯糖尿病 |
| ⑦耳痛・耳感染症 | ⑰副鼻腔炎 |
| ⑧腹痛 | ⑯胸痛 |
| ⑨高血圧 | ⑯めまい |
| ⑩皮疹 | ⑯鼻づまり |

◆紹介率⇒6.3%



名大病院総合診療部

英國における家庭医 の養成



名大病院総合診療部

英国のGPのトレーニング

- ◆ 卒後1年次 Pre-registration House Officer (PRHO)
教育病院での1年間のトレーニング
(例)内科、外科、GP 各4ヶ月
- ◆ 卒後2-3年次 Senior House Officer (SHO)
病院の4つの異なる科でのトレーニング
(例)内科、外科、産婦人科、小児科 各6ヶ月
- ◆ 卒後4年次 GP registrar
診療所での1年間のトレーニング
給与は卒後教育監督機関から支払われる



プライマリ・ケアをめぐる誤解 (1)

基本的臨床能力×
プライマリ・ケア能力



基本的臨床能力 VS プライマリ・ケア能力

プライマリ・ケア能力

基本的臨床能力



名大病院総合診療部